

事務事業名	大平宿泊訓練施設管理事業 (旧)林間学校等施設管理運営事業(大平)		会計	一般会計	実施区分		
			事業種別	経常	開始		終了
H28担当課等名	学校教育課	H28係等名	学校施設係	H27係等名	学校施設係		
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり				
	施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進				
目的	対象(誰・何を)	大平宿泊訓練施設			指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	適切な管理			施設数(施設)		1
	向上させたい上位施策の成果指標	自然・環境学習会の企画事業数					
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	施設管理への苦情			0	0	0
	定性目標						
事業概要	1 維持管理 (1)電気代、施設修理修繕、給水管修理、硝子破損修理他 (2)汚物汲取手数料、建物保険、給水ポンプ点検清掃、施設用地借地契約 (3)草刈・清掃 (4)大平保存再生協議会参加						
27年度事業内容	事業内容			名称		活動指標	
	1 維持管理業務 (1)光熱費支払、施設修理修繕、消耗品補修 (2)建物保険、給水ポンプ点検清掃、施設用地借地支払 (3)草刈・清掃等の施設の保守・点検			1 管理する施設数		1 1件	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①		180	354	199	347	(そ)大平宿泊訓練施設使用料	
国庫支出金							
県支出金							
起債							
その他		51	70	105	70		
一般財源		129	284	94	277		
人件費計(千円)②		286		286			
正規職員所要時間		80		80			
臨時職員所要時間							
総事業費①+②		466	354	485	347		
事業内容・目標達成状況の振り返り	施設の利用人数が年々微減している。その中で今後のあり方が問われていくものと思われる。大きな補修の必要もなく管理できた。						
改革改善の考え方	①問題点	自然とのふれあいや環境学習の目的で設置しているが、施設面の充実については、あまり検討されていない。					
	②改革提案	周辺施設との関係、観光面からの充実など、指定管理や学校施設としての必要性など検討していきたい。					